

★リサイクル樹脂とのアロイ化における課題 ★アロイ化した樹脂の物性評価や構造解析のコツ
★高強度化、熱・光・電気特性の向上、生分解性樹脂、バイオポリマーの機能補填など

セミナーNo.506203

ポリマーアロイにおける 相溶化剤の使い方，分散条件の設計，評価解析



●日時: 2025年6月11日(水) 10:00~17:10 ●聴講料: 1名につき 66,000円(消費税込み, 資料付)
●会場: [Zoomを使用したLive配信セミナーです。] [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき60,500円(税込)]
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

1. ポリマーアロイの基礎，概要 [10:00~11:40]	3. 積層フィルムリサイクルへの応用例
山形大学 大学院有機材料システム研究科 准教授 博士(工学) 西辻 祥太郎 氏	4. 今後の展望
1. ポリマーアロイの基礎 1.1 ポリマーアロイの定義 1.2 ポリマーアロイの歴史 1.3 相溶性と相容性 1.4 相図と熱力学 1.5 相容化剤の種類・効果 1.6 リアクティブプロセッシング	5. ポリマーアロイ/ブレンドの三次元観察 [14:40~15:50]
2. ポリマーアロイの成形加工 2.1 熔融混練押出 2.2 高L/D二軸混練押出機とリアクティブプロセッシング 2.3 特殊熔融混練機による新規ポリマーアロイの開発	東北大学 多元物質科学研究所 教授 工学博士 百生 敦 氏
3. 今後のポリマーアロイ 3.1 超分子とポリマーアロイ 3.2 資源循環社会とポリマーアロイ	1. ポリマーアロイ/ブレンドの三次元構造 1.1 相分離構造と三次元観察の意義 1.2 ポリマーアロイ/ブレンドの三次元観察手法
2. ポリマーアロイのモルフォロジー制御による 物性制御について [12:30~13:40]	2. X線断層撮影法(X線CT) 2.1 X線CTとは 2.2 X線位相コントラストと高分子撮影の利点 2.3 X線位相CTの開発 2.4 顕微X線位相CTへの展開
大阪大学 大学院 理学研究科 高分子科学専攻 准教授 博士(理学) 浦川 理 氏	3. X線位相CTIによるポリマーアロイ/ブレンドの観察 3.1 シンクロトン放射光による実験 3.2 実験室での実現に向けて
1. ポリマーアロイ・ブレンドの基礎 1.1 ポリマーアロイの定義と分類 1.2 混合自由エネルギーと相図の関係は？ 1.3 相互作用パラメーターと溶解度パラメーターの違いは？ 1.4 ランダム共重合体(RCP)の相溶性	4. 今後の展望
2. ポリマーアロイ・ブレンドの構造形成と制御 2.1 相分離の動力学 2.2 ポリマーブレンドの界面 2.3 流動場による構造制御 2.4 ブロック共重合体のマイクロ相分離構造 2.5 相容化剤(Compatibilizer)の選び方 2.6 リアクティブブレンディングによる構造制御	4. パルスNMRによる ポリマーアロイ/ブレンド系の評価 [16:00~17:10]
3. ポリマーアロイ・ブレンドの物性 3.1 相溶系の物性 3.2 相分離系の物性(力学モデルによる理解) 3.3 相構造と耐衝撃性	(株)三井化学分析センター 材料物性研究部 藤村 修平 氏 (株)三井化学分析センター 材料物性研究部 新居 理咲子 氏
3. 樹脂リサイクル用相溶化剤とその応用について [13:50~14:30]	1. パルスNMRとは 1.1 パルスNMRの特徴 1.2 測定原理 1.3 横緩和時間T2と分子運動性 1.4 緩和時間データ解析例
大阪ガスケミカル(株)ファイン材料事業部 営業部長 鞍谷 裕嗣 氏	2. パルスNMRによるポリマーの分子運動性評価と高次構造の推定 2.1 ブロックPPの分子運動性と高次構造解析 2.2 ポリウレタンの相分離構造解析 2.3 エラストマー入りエポキシ樹脂の架橋および相分離構造解析
1. 相溶化剤「マリコン」による樹脂の相溶化	3. パルスNMRによるポリマーアロイ、ブレンド系の相分離構造の推定 3.1 ジブロックポリマー(PS/PI)の相分離構造解析 3.2 合成曲線を用いたブレンドポリマーの相溶性の解析 3.3 PLA/PMMAブレンド系における相分離サイズ の解析
2. 樹脂相溶化の事例(ポリエチレン樹脂/ポリエステル樹脂)	

セミナー申込書

「ポリマーアロイ」セミナー

No.506204

6/11

- ・申込書に必要な事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
所属部課		氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・ショートメッセージ(SMS、携帯電話)・e-mail 〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。